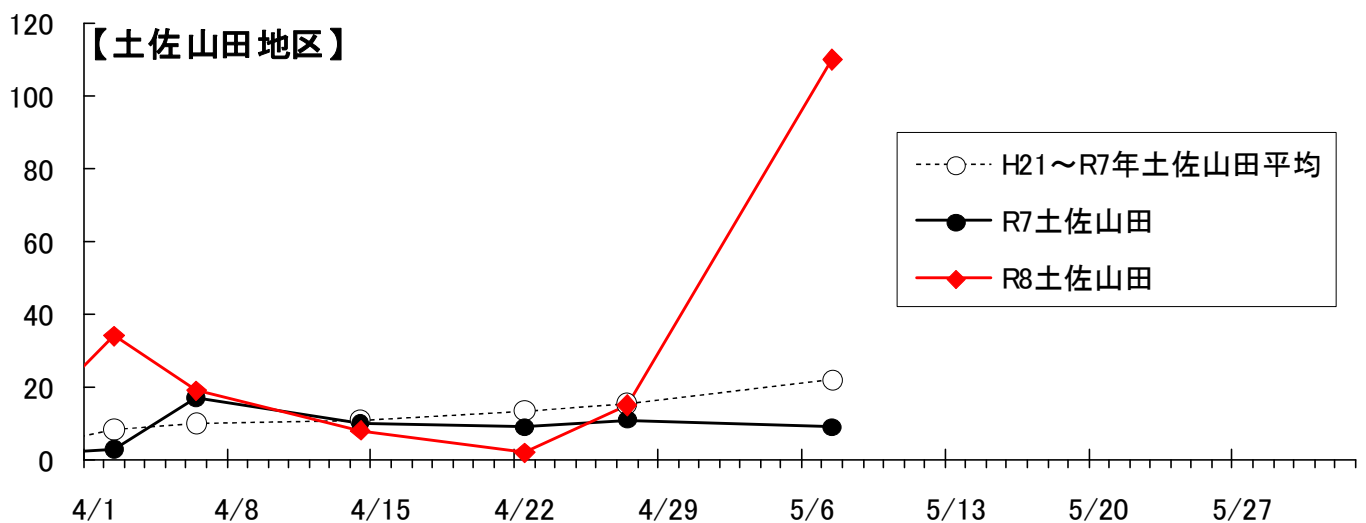
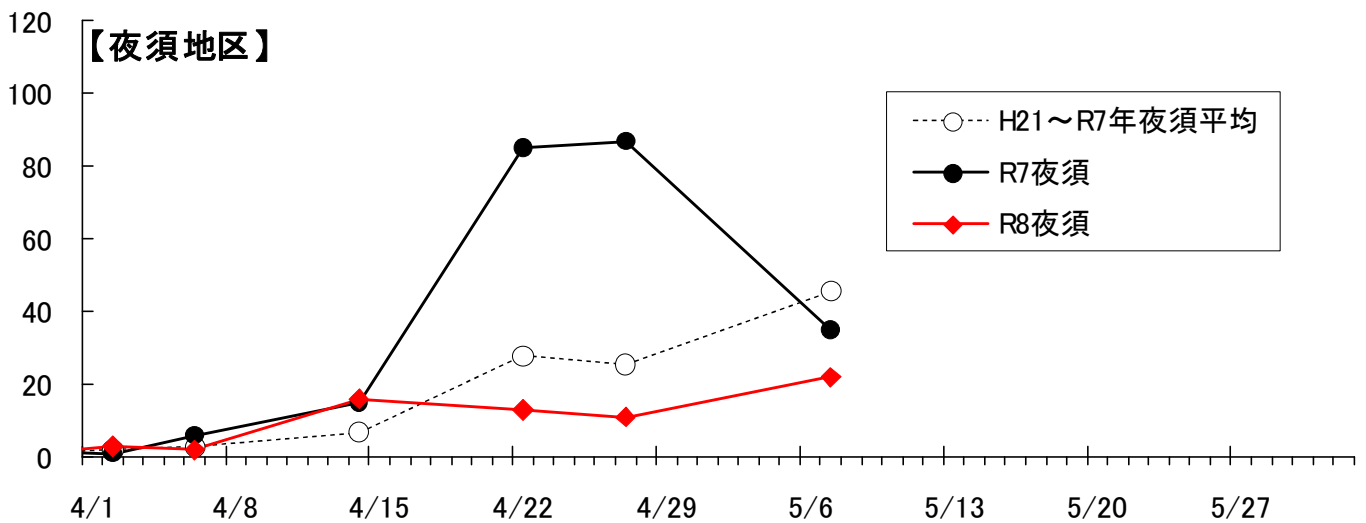
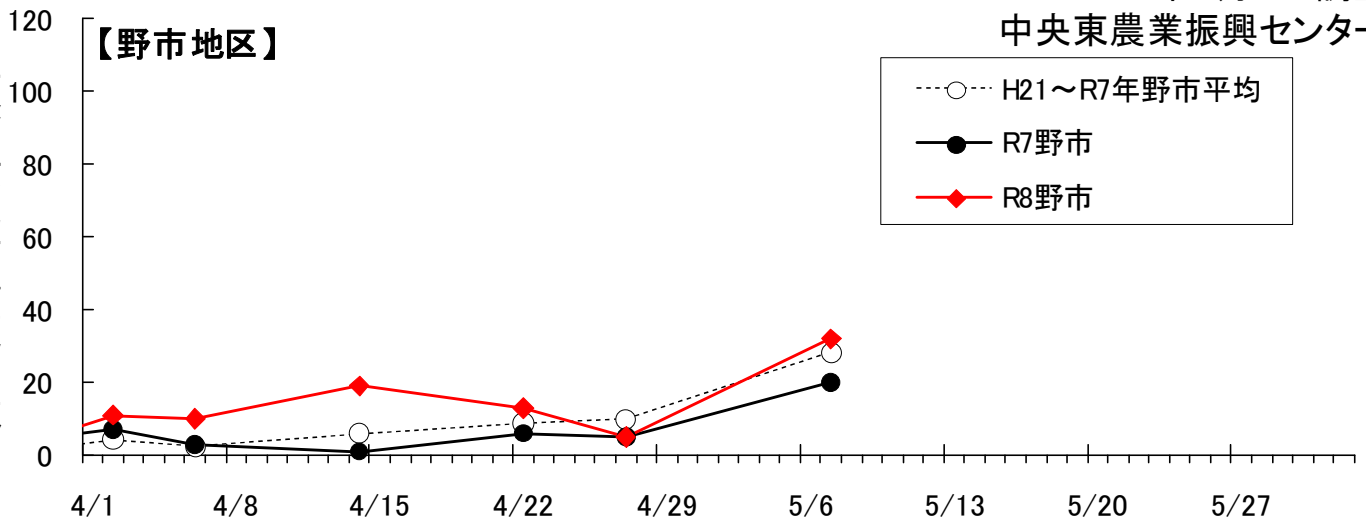


# アザミウマ類の野外発生状況

R8年5月7日調査  
中央東農業振興センター

(頭／黄色粘着板1枚)



設置場所について:野市地区、夜須地区、土佐山田地区のニラほ場付近(各地区1地点)

✓ アザミウマ類は種によって差はありますが、成虫の生存期間は50日前後で、「1サイクル(卵期～成虫期)」は10～20日程度です

✓ 平均気温が20～25℃の条件下では、捕殺数が急増することがあります

いずれの地区でも前回から捕殺数が増加しました。

例年、捕殺数が増加してくる時期です。昨年より捕殺数が少ない地区でも引き続き、早めの防除を心がけましょう。一度多発生してしまうと、密度を抑えることも難しくなりますので、ほ場周辺の除草などもご検討ください。